



考え得る必要なエッセンスを全て盛り込み、不要なものは一切排除、信頼性が高く、且つ強固なキーボードをプレイヤーに提供できるよう、徹底的に設計された防滴加工済みの Razer Cyclosa は、キーを軽く押すだけで、使いやすさを実感していただけます。キーはマクロ機能によりプログラミングを可能に、シンプルに扱えるメディアキー、角度調整機能装備のキーボード Razer Cyclosa は、プレイヤーの高次元のゲームニーズに確実に応えます。

目次

| | |
|-----------------------------|----|
| 1. パッケージ内容/システム要件 | 2 |
| 2. 登録/テクニカルサポート | 2 |
| 3. 各機能の説明 | 3 |
| 4. RAZER CYCLOSA の設定 | 4 |
| 5. RAZER CYCLOSA の使い方 | 5 |
| 6. RAZER CYCLOSA の設定 | 7 |
| 7. 安全性とメンテナンス | 20 |
| 8. 法的権利 | 22 |

1. パッケージ内容/システム要件

パッケージ内容

- Razer Cyclosa ゲーミングキーボード
- クイックスタートガイド

システム要件

- USB 2.0 ポート搭載の PC
- Windows® 7 / Windows Vista® / Windows® XP (32 bit)
- インターネット接続
- 200MB のハードディスク空き容量

2. ユーザー登録/ テクニカルサポート

ユーザー登録

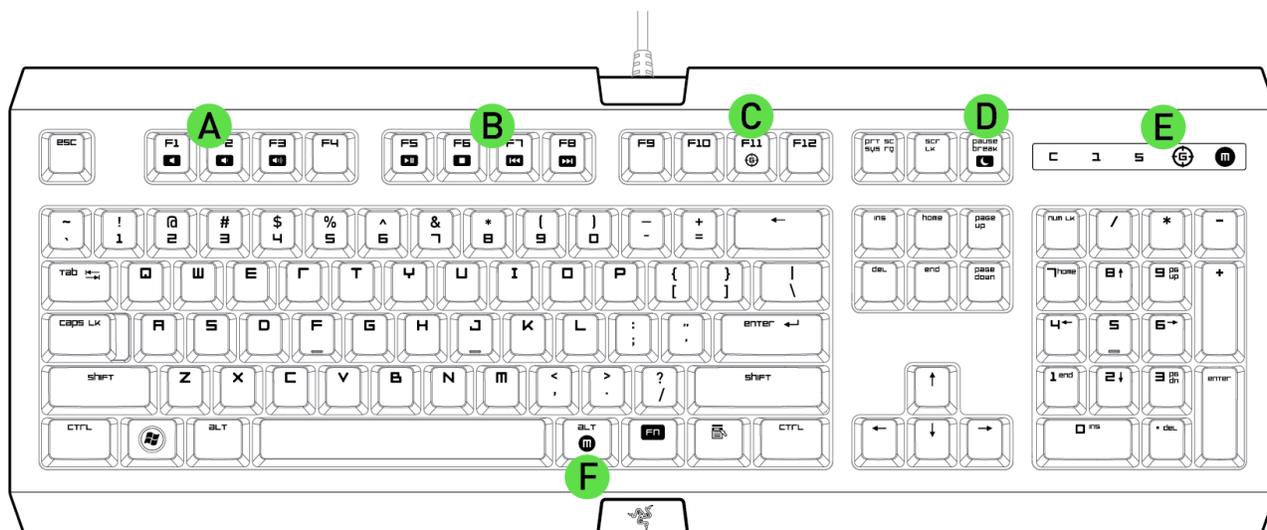
- www.razerzone.com/registration からオンライン製品登録を行ってください。(日本公式サイトでは行っておりません)

テクニカルサポート

登録による特典:

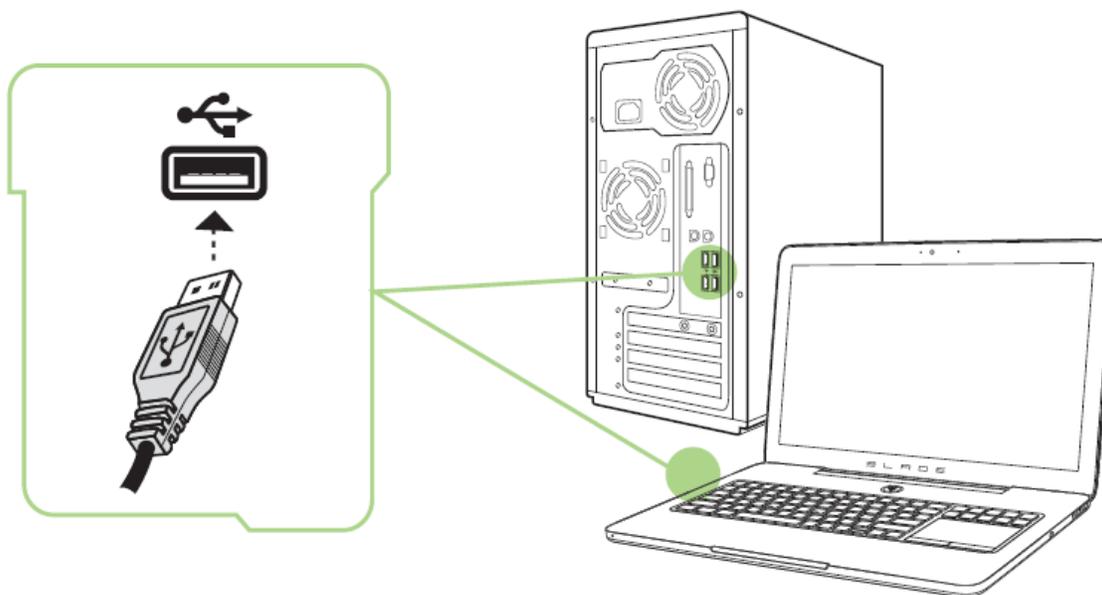
- 1 年間の製造元限定保証
- www.razersupport.com でのマニュアルの閲覧と無料オンラインテクニカルサポート。(英語のみ)

3. 各機能の説明



- A. ボリュームコントロールキー
- B. メディアキー
- C. ゲーミングモードキー
- D. LED インジケータ
- E. スリープモードキー
- F. オンザフライマクロ登録キー

4. RAZER CYCLOSA の設定



注記: Razer Synapse 2.0 をすでにインストール済みで、既存のアカウントをお持ちの方は、手順 1 ~ 3 を省略できます。

手順 1: お使いのコンピュータ Razer Cyclosa を接続します

手順 2: Razer Synapse 2.0 インストーラを www.razersupport.com からダウンロードします。

手順 3: インストーラプログラムを実行し、画面に表示される指示に従ってください。

手順 4: Razer Synapse 2.0 アカウントを登録し、新しいアカウントを確認します。

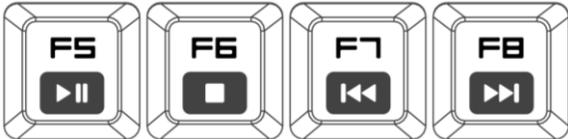
手順 5: Razer Synapse 2.0 を開き、アカウントにログインします。

手順 6: ソフトウェアが自動ダウンロードおよびインストールを終えるまで待ちます。

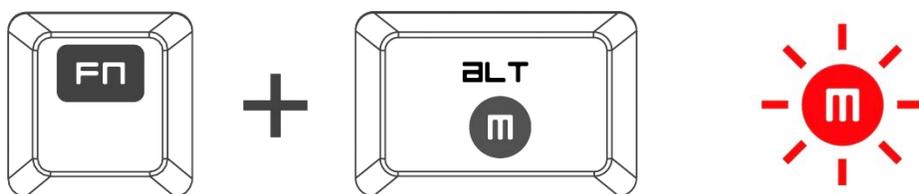
5. RAZER CYCLOSA の使い方



[FN] キーとファンクションキーを同時に押すと、各キーごとに設定された機能が適用されます。ファンクションキーとその機能は次のとおりです。

| ファンクションキー | [FN]キーを用いた二次機能の始動キー |
|---|--|
|  | [FN]キーを用いた二次機能の始動キー 音量コントロールキーによって、オーディオ出力のミュート(🔇)や、音量を下げる(🔊)、または上げる(🔊)ことができます。 |
|  | メディアキーによって、トラックの再生/一時停止(▶)や、次のトラックへ進む(▶▶)または前のトラックへ戻る(◀◀)ことができます。 |
|  | スリープボタンでは、オペレーティングシステムのすべてのアクティビティを一時中断することができます。この機能を使用して、コンピュータがアイドル状態のときに、電気を節約することができます。 |

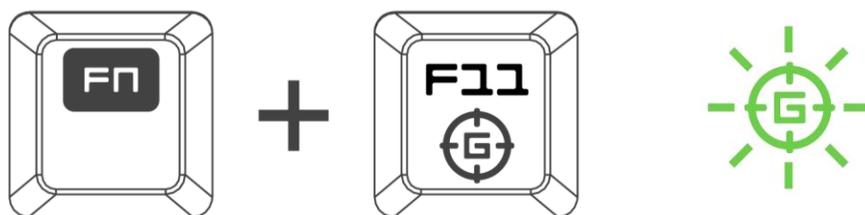
On-The-Fly Macro Recording



OTF マクロ登録を作成するには、次の手順に従います。

1. キーの組み合わせを押して、マクロの記録を開始します。
2. マクロ登録インジケータが点灯します。これは、デバイスが記録の準備に入ったことを示します。
3. キーを入力して記録します。
4. 記録を停止するには FN + F9 を押します。記録内容をキャンセルするには ESC キーを押します。マクロ登録インジケータが点滅し始めます。これは、デバイスの記録が停止し、マクロを保存する準備が整っていることを意味します。
5. マクロの保存先となるキーを押します。

ゲーミングモード



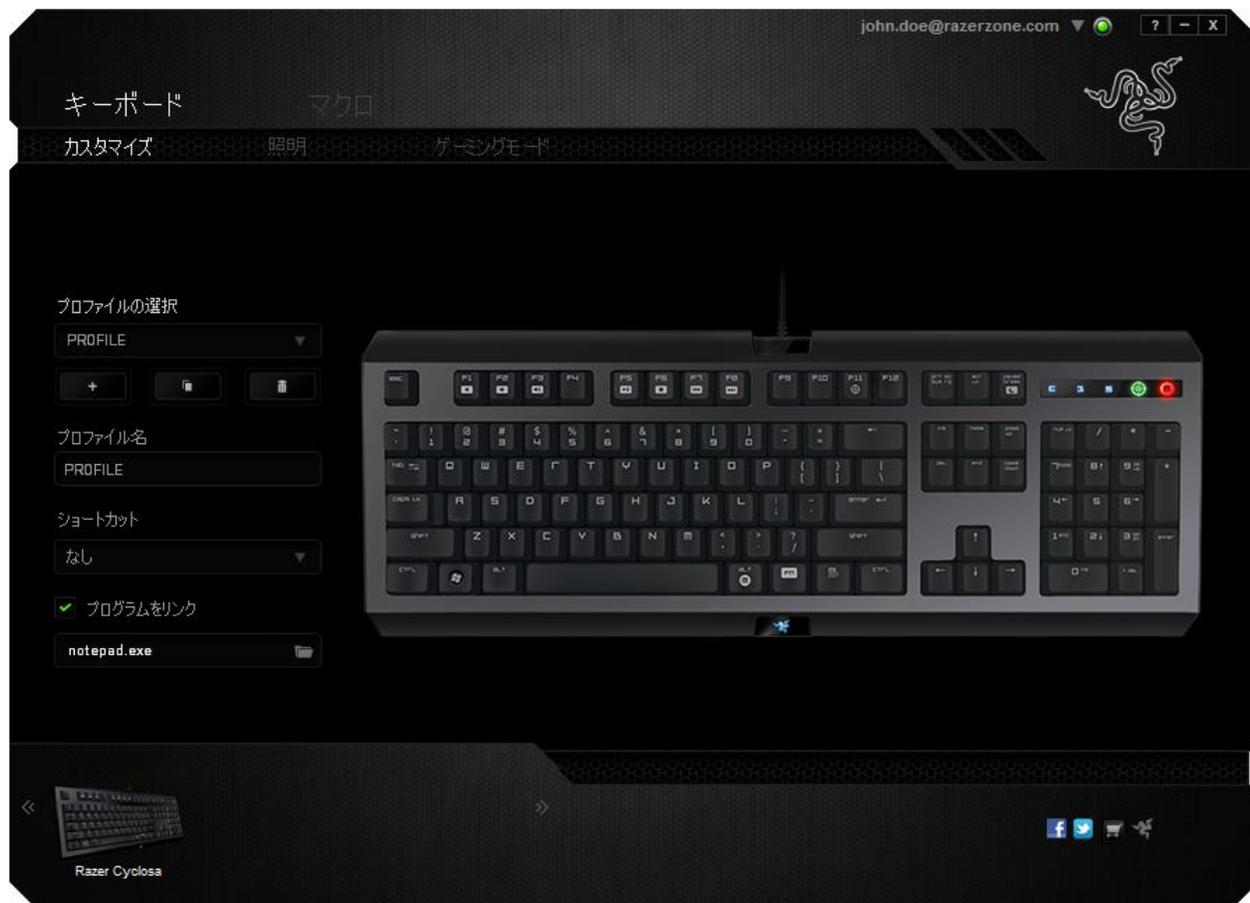
ゲーミングモードをアクティブにすると、Windows キーが無効となり、偶発的な接触によるゲームプレイの障害を防ぐと共に、アンチゴースト機能によって同時押しできるキー数が、6 キーから 10 キーに増加します。さらに、Razer Synapse 2.0 のゲームモードタブ、もしくはスイッチブレードのユーザインタフェース上のゲームモードアプリを介して Alt + Tab キーと Alt + F4 キーの機能を無効にすることも可能です。

6. RAZER CYCLOSA の設定

注意: ここに挙げられた機能を利用する為には、Razer Synapse 2.0 にログインする必要があります。また、これらの機能は、使用時のソフトウェアのバージョンおよびオペレーティングシステムに応じて変更される可能性があります。

[キーボード]タブ

[キーボード]タブは、初めて Razer Synapse 2.0 をインストールしたときに表示されるページです。このタブでは、デバイスのプロフィール、キーの割り当て、トラックパネルオプションをカスタマイズできます。



プロファイル

デバイスに対して行った変更をすべて保存する為には、プロファイルを利用してください。1つのプロファイルの中に、キーの割り当てやトラックパネルオプションなど、多数の設定を保存できます。

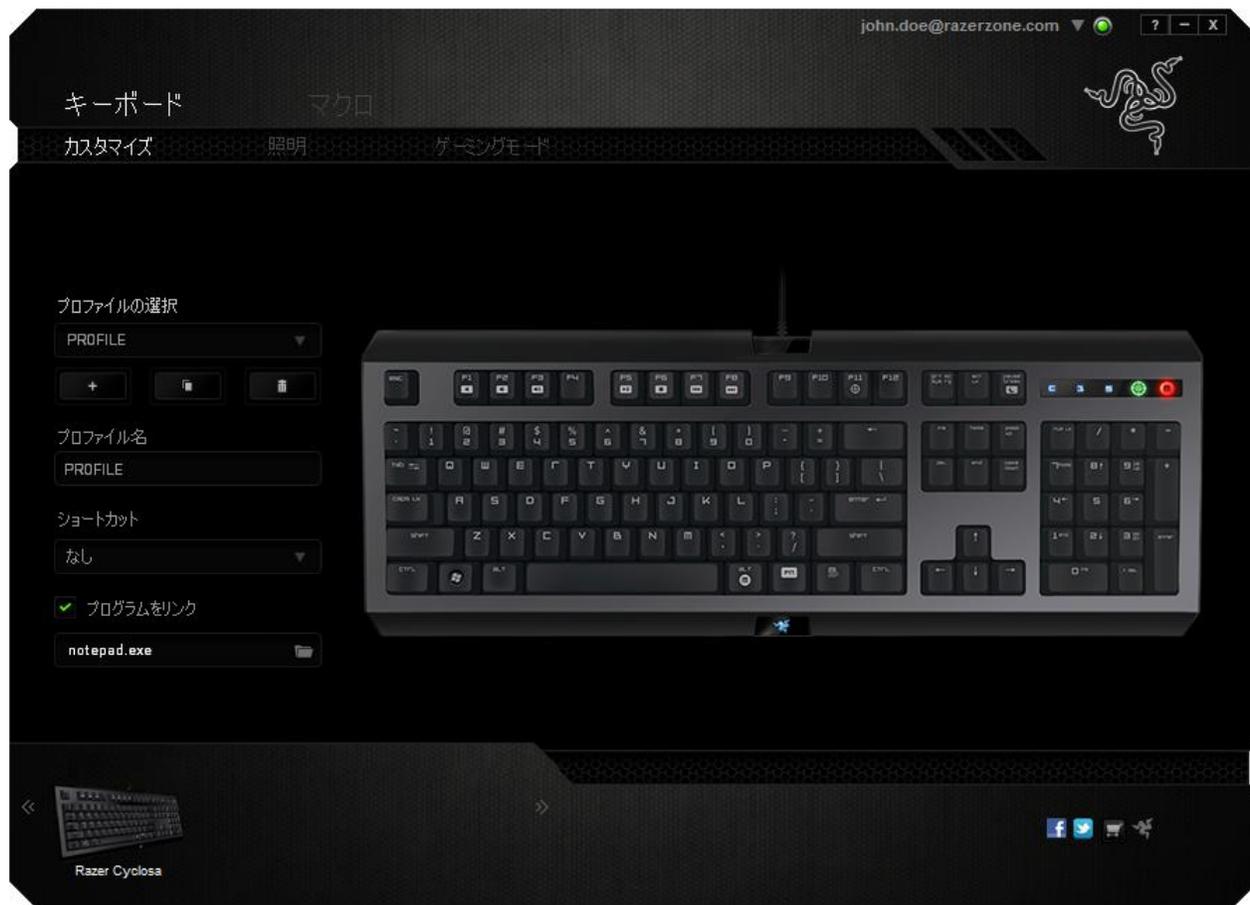


プロファイルには、デバイスの初期設定が保存されています。[カスタマイズ]タブで行われたすべての変更が自動的に保存されます。このプロファイルの名前を変更する必要がある場合は、[プロファイル名]の下にあるフィールドに名前を入力してください。

[プロファイル]セクションには、新しいプロファイルを作成する為の  ボタンや、現在のプロファイルを削除する為の  ボタン、現在のプロファイルを複製する為の  ボタンなどがあります。また、特定のプログラムやアプリケーションと連携するためにプロファイルを設定することもできます。その為には、 ボタンをクリックして、[Link Program(プログラムのリンク)]オプションを使用し、対象となるプログラムまたはアプリケーションを検索します。さらに、[ショートカット]フィールドを使用して、各プロファイルにショートカットキーを作成することもできます。プロファイルをすばやく切り替えるために、[ショートカット]ドロップダウンボックスを使用して、個々のプロファイルを $F_n + 0 \sim 9$ に設定できます。

[カスタマイズ]タブ

[カスタマイズ]タブでは、プレイヤーのゲーミングニーズに合わせて、キー割り当てやトラックパネルの感度など、デバイスの基本機能を変更できます。このタブで行った変更は、自動的に現在のプロファイルに保存されます。



[キー割り当て] メニュー

初期状態では各キーは初期設定です。これらのキーの機能は、対象ボタンをクリックしてメインのドロップダウンメニューにアクセスすることで変更できます。



カスタマイズオプションとその説明は以下のとおりです。



キーボードの機能

このオプションからは、どのキーでも、別のキーに変更できます。キーを選択するには、メインドロップダウンメニューから(キーボード機能)を選択し、その下のフィールドに使用するキーを入力します。ここには、*Ctrl*、*Shift*、*Alt* などの修飾キーや、それらの組み合わせを入力することもできます。



マウス機能

このオプションからは、どのキーもマウスボタンに変更できます。マウス機能を選択するには、メインドロップダウンメニューから(マウス機能)を選択して、[ボタンの割り当て]サブメニューを表示します。

[ボタンの割り当て]サブメニューから選択できる機能は以下のとおりです。

- | | |
|-----------|---------------------------------------|
| 左クリック | - 割り当てられたボタンが、マウスの左クリックとして機能します。 |
| 右クリック | - 割り当てられたボタンが、マウスの右クリックとして機能します。 |
| スクロールクリック | - ユニバーサルスクロール機能を有効にします。 |
| ダブルクリック | - 割り当てられたボタンが、マウスの左ダブルクリックとして機能します。 |
| マウスボタン 4 | - 多くのインターネットブラウザで[戻る]コマンドを実行します。 |
| マウス ボタン 5 | - 多くのインターネットブラウザで[進む]コマンドを実行します。 |
| 上スクロール | - 割り当てられたボタンを使用して、[上スクロール]コマンドを実行します。 |
| 下スクロール | - 割り当てられたボタンを使用して、[下スクロール]コマンドを実行します。 |



マクロ

マクロは、キーストロークや押されたボタンのシーケンスを正確なタイミングであらかじめ記録したものです。ボタンにマクロを設定することにより、一連のコマンドが簡単に実行できます。ドロップダウンメニューからこのオプションを選択するとサブメニューが表示され、そこからあらかじめ記録しておいたマクロコマンドを選択することができます。マクロコマンドの作成の詳細は、「[マクロ]タブ」を参照してください。



プロフィールの切り替え

[プロフィールの切り替え]により、その場でプロフィールを変更して、あらかじめ構成しておいた設定をすべて瞬時にロードできます。[プロフィールの切り替え]をドロップダウンメニューから選択するとサブメニューが表示され、そこから使用するプロフィールを選択することができます。プロフィールを切り替えると、画面上の表示も自動的に切り替えられます。



プログラムの起動

[プログラムの起動]からは、割り当てられたボタンを使用してプログラムやアプリケーションを実行できます。[プログラムの起動]をドロップダウンメニューから選択  するとサブメニューが表示され、そこから使用するプログラムやアプリケーションを検索することができます。



無効化

これは、割り当てられたボタンを使用できないようにするためのオプションです。ボタンが不要な場合や特定のボタンがゲームプレイの妨げになる場合は、[無効化]を使用します。

[ライティング]タブ

Razer Cyclosa の Razer ロゴライトのオン / オフができます。前述のタブと同様に、ここで行う変更も自動的に現在のプロフィールに保存されます。



このタブでは、一定時間アイドル状態になるとスリープモードになるようにデバイスを設定することもできます。

[Gaming Mode (ゲーミングモード)] タブ

[ゲーミングモード] タブでは、キーを誤って押してしまうことを防止できます。設定に応じて、Windows キー、Alt + Tab キー、および Alt + F4 キーのどれを無効化するか選択できます。さらに、ゲーミングモード機能を有効化して、アンチゴーストの効果を最大にすることができます。この機能がオンになっている場合、インジケータが点灯します。



[マクロ]タブ

[マクロ]タブから、連続したキーストロークや押したボタンを正確に登録できます。また、このタブを使用してさまざまなマクロ、例えば極端に長いマクロコマンドを自由に編集できます。



[マクロ]セクションの機能は[プロファイル]と似ています。ここでは、[マクロ名]の下にあるフィールドに名前を入力して、マクロ名を変更できます。また、[マクロ]セクションには、 ボタンをクリックする事で新しいマクロを作成するオプションや、 ボタンをクリックして現在のマクロを削除するオプション、 ボタンをクリックして現在のマクロを複製するオプションなどもあります。

マクロコマンドは、 ボタンをクリックするだけで簡単に記録できます。記録開始後に押したボタンやキーストロークはすべて自動的にマクロ画面に記録されます。

マクロコマンドの記録が完了したら、 ボタンをクリックしてセッションを終了します。

[マクロ]セクションでは、コマンドとコマンドの間隔時間を指定できます。[Record Delays(間隔を記録)]では、コマンドの間隔が入力したとおりに記録されます。[デフォルトの間隔]では、あらかじめ定義された間隔時間(単位は秒)が間隔として適用されます。[No Delay(間隔なし)]は、ボタンやキーストロークを押す間隔がすべて除外されます。



注記: [秒]フィールドに値を入力する場合は、小数点以下第3位まで指定できます。

マクロの記録が完了したら、マクロ画面で個々のコマンドを選択して、入力したコマンドを編集することができます。キーストロークや押したボタンはそれぞれ順番に並べられます。画面の一番上には、最初のコマンドが表示されます。



 ボタンを使用して特定のコマンドを編集でき、 ボタンではコマンドを削除できます。コマンドを上下に移動するには、ボタン  と  ボタンを使用してください。

選択したコマンドの前後に、キーストローク、押したボタン、または間隔を追加する為には、 ボタンを使用します。

INSERT ボタンを押すと、マクロコマンドのリストの隣に新しい表示ウィンドウが表示されます。このウィンドウのドロップダウンメニューを使用して、ハイライトされたマクロコマンドの前または後に追加するキーストロークや間隔を挿入します。





キーストロークメニューの **記録** ボタンをクリックすると、マクロコマンドのセットを新たに追加できます。また、間隔メニューを使用して持続期間フィールドに間隔時間を入力することもできます。



7. 使用上の注意とメンテナンス

安全に使用するためのガイドライン

Razer Cyclosa の使用時に、最大限の安全を保証するため、以下のガイドラインに従うことを推奨します。

1. ラップトップに動作上の問題があり、トラブルシューティングで解決できない場合は、Razer ホットラインに連絡するか、www.razersupport.com でサポートを依頼してください。どのような状況でも、ご自身では修理しないでください。
2. ラップトップを分解する(この場合、補償の適用外になります)、ご自身で修理を行なう、問題のある状態で操作することなどは絶対に行わないでください。
3. ラップトップが、液体、湿気、または水分に触れないようにしてください。ラップトップは指定された温度の範囲内(摂氏 0 ~ 35 度、華氏 32 ~ 95 度)で使用してください。この範囲外の温度で操作した場合、適温範囲に温度が安定するまでラップトップを取り外して、電源をオフにしておきます。

快適性

ここではラップトップを快適に使用するためのヒントをご紹介します。研究によると、長時間の同じ動きの繰り返し、コンピュータ周辺機器の不適切な位置、不適切な姿勢、そして悪い習慣などは身体的な快適性を損ない、神経、腱や筋肉の障害につながる可能性があります。次は、怪我を予防し、Razer Cyclosa を最も快適に操作するためのガイドラインです。

1. キーボードとモニタを正面に置き、マウスをその横に置きます。肘は体の横のあまり遠くない位置になるようにし、簡単にマウスへ届くようにします。
2. 椅子とテーブルの高さを調節し、キーボードとマウスが肘よりも低い位置になるようにします。
3. 足はしっかりと支えのある場所に置き、姿勢を正し、肩の力を抜きます。
4. ゲーム中は、手首の力を抜きまっすぐにしておきます。手で同じ動作を繰り返す場合は、長時間手を曲げたり、伸ばしたり、ひねったりすることは避けてください。
5. 手首を堅い面に長時間乗せないようにします。ゲーム中はリストレストを使い、手首をサポートしてください。
6. ゲーム中の繰り返しや、厄介な操作を最小限にするために、マウスのボタンをお好みのゲーミングスタイルにカスタマイズしてください。
7. 長時間同じ姿勢で座らないようにしてください。休憩を挟んで立ち上がり、デスクから離れて、腕、肩、首と脚を伸ばすような運動をしてください。
8. マウスの使用中に手、手首、肘、肩、首、または背中に、痛み、麻痺、またはしびれのような身体的に不快適さを感じた場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

メンテナンスと最適な使用環境

Razer Cyclosa を最適な条件で維持するためには、最低限のメンテナンスが必要です。月に一度、デバイスを USB ポートから取り外して、お湯で湿らせた柔らかな布か麺棒などを使って、埃がたまらないように清掃することを推奨します。石鹼や強力な洗剤などは使わないでください。

8. 法的権利

著作権および知的財産権情報

©2012 Razer USA Ltd. Patent Pending. All Rights Reserved. 本書に記載されている Razer、Razer の三頭ヘビのロゴ、変形文字の Razer 社名ロゴ及びその他の商標は、米国及び/またはその他の国で登録されている Razer USA Ltd および子会社または関連会社に帰属します。Windows および Windows ロゴは、Microsoft グループ企業各社の商標です。Mac OS 、 Mac 、および Mac のロゴは、米国およびその他の国で登録されている Apple, Inc. の商標または登録商標です。Razer Cyclosa(「製品」) は、パッケージなどに掲載された写真と異なる場合があります。Razer は、上記のような違いまたは外観上の誤りには責任を負わないものとします。本書に記載されている情報は、予告なく変更される場合があります。

製品の限定保証

製品の限定保証の最新かつ現行の条件については、www.razerzone.com/warranty を参照してください。

法的責任の制限

いかなる場合も、Razer は、製品の流通、販売、転売、使用、または製品が使用できないことから生じる、いかなる利益損失、情報やデータの喪失、特別な、偶発的な、間接的な、懲罰的な、必然的な、または偶発的な損傷に責任を負いません。いかなる場合も、Razer 社の債務は、製品の小売購入額を超えることはないものとします。

調達費

誤解を避けるために、Razer は、損傷の可能性を知らされていた場合を除き、いずれの調達費に対して責任を負いません。また、Razer は、購入時に支払われた小売金額を超える調達費にはいかなる責任も負わないものとします。

一般条件

上記条件は、製品が購入された法域の法律の下で管理、解釈されるものとします。本書内のいずれかの条項が無効あるいは法的強制力がないと考えられる場合、その条項は(その条項が無効あるいは法的強制力がない限りにおいて)無効とな

り、残りの条項のいずれも無効になることなく、除外されるものとします。Razer 社は、いずれの条項も予告なしにいつでも修正する権利を留保します。